

## 試聴会・訪問記掲載

### オンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online 2022 Summer」 視聴報告(2022.6.19)

#### 1. はじめに

昨年 11 月に引き続き、逆木一氏の企画・主催によるオンラインオーディオショウ「Audio Renaissance Online 2022 Summer」が開催されましたので視聴しました。

<https://audio-renaissance.com/event/audio-renaissance-online-2022-summer>



#### 2. 展示会社等情報

- 記事の内容は上記サイトのとおりですが、開催要項は次のとおりです。

[イベント名称] Audio Renaissance Online 2022 Summer

(オーディオルネサンス・オンライン 2022 Summer/ARO2022 夏)

[企画/主催] 逆木 一

[開催日時] 2022年6月19日(日) 13:00～

KORG 直営スタジオ「G-ROKS」より生配信を実施

[実施サイト] 配信プラットフォーム「eContent」

<https://econtent.jp/>

YouTube

[YouTube チャンネル【Audio Renaissance】](#)

[配信フォーマット] 映像：フル HD/30fps

音声：48kHz/24bit ロスレス

[視聴料] 無料 (300名限定)

イベントタイムテーブル

- 13:00～14:00 オープニングアクト by アコースティック・ギターデュオ Nicogi  
(中止)
- 14:00～14:30 コルグによる Live Extreme の紹介
- 14:40～15:10 TOP WING Cybersound Group
- 15:20～15:50 ネットワークジャパン株式会社 (収録動画)
- 16:00～17:00 四社合同① (Fundamental/Nmode/PDN/SFORZATO)
- 17:10～18:10 四社合同② (Fundamental/Nmode/PDN/SFORZATO)

### 3. 展示チェック経過

試聴は、YouTube と eContent が提供する配信サービスを予約して行いました。今回は、eContent の Live Extreme による生配信という新しい企画です。

14:00～17:00 のセッションはサントリーホールの配信と時間が重複していましたので、後日アーカイブで視聴することにしました。

受信は、前回と同様 DAC を micro iDSD Black に交換して再生しました。

PC→micro iDSD Black→TruPhase

YouTube のアーカイブは通常のルートで再生しました。

PC→SONICA DAC→DA-3000→Brooklyn DAC+→TruPhase



13:00～14:00 のオープニングアクト by アコースティック・ギターデュオ Nicogi のライブはメンバーのコロナ感染が疑われるため中止となりました。また、14:00 からの 4 プログラムは、デジタルサントリーホールの配信と重なり、アーカイブの視聴となり、17:10 からの四社合同② (Fundamental/Nmode/PDN/SFORZATO) のみをライブ視聴しました。

コルグによる Live Extreme の紹介は、後日の YouTube での視聴です。音出しはなく、Live Extreme の開発の経緯、OTOTEN でのセミナーの経過、今回のライブ配信への Live Extreme の活用の意義などに関して、KORG の技術者と主催者の

対話がありました。



TOP WING Cybersound Group は、後日の YouTube での視聴です。TOP WING 扱いの新製品の紹介がありました。発売予定の TELOS のアクティブアースが面白そうです。



ネットワークジャパンは、Quadral の SIGNUM シリーズのスピーカー3 機種を紹介がありました。一部リアルタイムの視聴を行いました。



四社合同①は、後日の YouTube での視聴です。Fundamental/Nmode/PDN/SFORZATO の 4 社の製品紹介が順次実施されました。せっかくの SFORZATO の

ゼロリンクの音出しは、著作権の関係でカットされていたのは残念でした。



四社合同②は、このみかフルタイムのライブ視聴でしたが、4社の扱う製品の紹介と音出しがありました。余計なおしゃべりが多く、技術的な解説には乏しく、音出しもゲーム音楽等の馴染みのないジャンルの曲が多く、イーグルスなどでは音質が良いことは分りましたが、音楽的な表現レベルを評価するには至りませんでした。



#### 4. まとめ

オンラインオーディオショー「Audio Renaissance Online 22 Summer」が開催されましたので、Live Extreme と YouTube による配信により視聴しました。今回はごく一部でしたが、Live Extreme によるライブ配信は、オーディオの配信の音質確認として有用であることが確認できました。ライブ配信ということではいろいろ問題はあるものの意欲的な試みであることは評価できます。

YouTube のアーカイブは、ダンパーフレークの導入や Brooklyn DAC+ のアースを Crystal E につないだことで、これまでの YouTube の音質を超えるものでしたが、著作権の関係で実際の音楽再生がカットされたのは残念でした。

なお、以上に関する YouTube のアーカイブが 6 月 30 日に公開されました。

以上